

USB ハードディスク

DUB2 シリーズ ューザーズマニュアル

| はじめに 7 | 1 |
|----------------|---|
| セットアップ9 | 2 |
| 使いかた 14 | 3 |
| フォーマット18 | 4 |
| 付録 29 | 5 |

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク 🌇 🖼 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項

です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れ

があります。

文中の用語表記

- ・Windows搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
 - C: ハードディスク
 - D:CD-ROMドライブ
- ・文中[]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボダン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- ・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB = 1000°by te で計算しています。OSやアプリケーションでは、1GB = 1024°by te で計算されているため、表示される容量が異なります。
- ・本書では、Micrsoft Windows 98 Second EditionをWindows 98SEと表記しています。

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書では、™、®、♡などのマークは記載していません。

本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ・ 医療機関や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般0A機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しない

でください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。

本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。 特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために 守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障 / トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障 / トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

| 全 警告 | 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らない と、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|-------------|--|
| 注意 注意 | この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生 が考えられる内容を示しています。 |

絵記号の意味

| | \triangle | は、警告・注意を促す記号です。 の近くに具体的な警告内容 (例: <u>/</u> / 感電注意)が描かれています。 |
|--|-------------|--|
| | | に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 |
| | S | の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。 (例:① 分解禁止) |
| | | は、しなければならない行為を示す記号です。 |
| | | の近くに、具体的な指示内容(例 🌊 プラグをコンセントから抜く)が描かれています。 |

■ ⚠ 警告 |



本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や 異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFに し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電したりする恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電、故障する恐れがあります。



本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した 場合、修理をお断りすることがあります。



煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチ をOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグを

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電したりする恐れがあり ます。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまっ た場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜 電源プラグをいてください。

> 本製品は精密機器です。衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本 製品の故障の原因となります。



AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まない でください。

海外などで異なる電圧で使用するとショートしたり、発煙や火災の恐れがあります。



濡れた手で本製品に触れないでください。

パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原 因となります。また、コンセントに接続されていなくても故障の原因となります。



電源コードを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になっ たり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。

- ・設置時に、電源コードを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしなでく ださい。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ・熱器具を近付けたり、加熱したりしないでください。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・極端に折り曲げないでください。
- ・電源コードを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源コードが傷んだら、弊社インフォメーションセンターまたは、お買い上 げの販売店にご相談ください。



小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解 した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。



電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないよう に機器を配置してください。

強制

さわってけがをする恐れがあります。



本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカおよび周辺機器メー 力が提示する警告や注意指示に従ってください。

USBケーブルは必ず本製品付属のものをご使用ください。

本製品付属以外のUSBケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることが あるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。



電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災 や感電の恐れがあります。



ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータの格納用機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。

バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。

各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。



本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。



通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。 故障の原因となります。



アクセスランプが点灯している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。



シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。



静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブ やアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてく ださい。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れが あります。



パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカの定める手順に従ってください。



電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。 本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。



ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスク、MO ディスク等) にバックアップしてください。

とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に 二重のパックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データ が消失、破損する恐れがあります。

- 誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場 合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときな ど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコ ン内(ハードディスク等)のデータをすべてMOディスク、フロッピーディス ク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、 バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。 バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任 を負いかねますのであらかじめご了承ください。



次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品や パソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界や静電気が発生するところ
- ・直射日光が当たるところ
- ほこりの多いところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露する ところ
- けが、故障、破損の原因となります。 ・振動が発生するところ
- 平らでないところ 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のこもるところ

故障や変形の原因となります。

・漏電または漏水の危険があるところ

故障や感電の原因となります。





本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありませ ん。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせな いようにしてください。



本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

目 次

| 1 | はじめに 7 |
|---|---|
| | 特徴7各部の名称7電源の ON/OFF8 |
| 2 | セットアップ 9 |
| | セットアップのながれ 9 Windows 搭載パソコンでのセットアップ手順 10 Macintosh でのセットアップ手順 12 |
| 3 | 使いかた 14 |
| | 使用上の注意 14 ハードディスクの取り外しかた 16 WindowsMe 16 Windows98SE/98 16 WindowsXP/2000 17 Macintosh 17 |
| 4 | フォーマット 18 |
| | フォーマットするときの注意18フォーマットのしかた18WindowsMe/98SE/9818WindowsXP/200019MacOS8.6 ~ 9.2.124MacOS10.0.4/10.127 |

| バックアップ | 29 |
|---------------------------------|----|
| バックアップの必要性 | 29 |
| バックアップ用のメディア | 29 |
| バックアップデータの復元(リストア) | 29 |
| メンテナンス | 30 |
| ハードディスクのエラーチェック(スキャンディスク) | 30 |
| ハードディスクの最適化(デフラグ) | 30 |
| 特定のソフトウェアが使用できない場合 | 30 |
| Disk Formatterのアンインストール | |
| (WindowsMe/98SE/98) | 31 |
| Macintosh 用ドライバのアンインストール | 31 |
| 仕様 | 32 |